



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 株式会社浅沼組 上場取引所 東
 コード番号 1852 URL http://www.asanuma.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅沼 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 八木 良道 (TEL) 06(6585)5500
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	104,002	21.5	4,996	93.8	4,912	93.6	3,275	78.2
2019年3月期第3四半期	85,586	△17.7	2,577	△58.5	2,537	△58.8	1,838	△55.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,548百万円(74.6%) 2019年3月期第3四半期 2,032百万円(△59.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	406.27	—
2019年3月期第3四半期	220.39	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	100,773	39,760	39.3
2019年3月期	102,000	37,466	36.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 39,577百万円 2019年3月期 37,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	153.00	153.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	208.00	208.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,700	△0.7	6,270	10.0	6,160	9.7	4,180	0.0	518.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,078,629株	2019年3月期	8,508,629株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	18,784株	2019年3月期	446,382株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,061,868株	2019年3月期3Q	8,341,172株

(注) 2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
四半期個別受注の概況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、主に製造業の下振れにより、国内景気は踊り場の状況もしくは後退局面の感も出てきました。これは米中貿易摩擦による中国経済の減速等により、輸出関連企業を中心に業績の下振れが顕在化してきているためであり、今後世界経済への影響拡大が懸念され、動向を注視していく必要があります。

当社グループの主たる事業である建設業界におきましては、度重なる風水害への対策としての国土強靱化推進に伴う投資も含め、公共建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資については、住宅建設は横ばいでの推移であるものの、工場や物流施設をはじめとする設備投資の拡大によって、堅調に推移してきましたが、海外経済の減速から投資を控える流れになってくることが懸念されます。また、慢性的な技能労働者不足に対する業界としての対応は喫緊の課題であり、建設資材等の価格上昇につきましても注意が必要であります。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は1,068億6千5百万円で、前年同期比2.5%の増加、売上高は1,040億2百万円で前年同期比21.5%の増加、売上総利益は107億1千8百万円で前年同期比31.1%の増加となりました。

営業利益につきましては49億9千6百万円（前年同期比93.8%の増加）となりました。

経常利益につきましては49億1千2百万円（前年同期比93.6%の増加）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては32億7千5百万円（前年同期比78.2%の増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建 築)

受注高は899億9千9百万円（前年同期比0.9%の増加）、売上高は868億4千5百万円（前年同期比25.6%の増加）となり、セグメント利益は88億4千8百万円（前年同期比38.6%の増加）となりました。

(土 木)

受注高は168億6千5百万円（前年同期比12.4%の増加）、売上高は163億1千2百万円（前年同期比4.1%の増加）となり、セグメント利益は16億7千9百万円（前年同期比3.6%の増加）となりました。

また、「その他」の事業につきましては、売上高8億4千4百万円（前年同期比9.4%の増加）、セグメント利益6千3百万円（前年同期比119.8%の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、838億4千万円となりました。これは、債権の回収が進み、受取手形・完成工事未収入金等が20億6千3百万円減少、未収入金が19億8千万円減少した一方、債務の支払も進んだこと等により、現金預金が20億3百万円の増加に留まったことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、169億3千3百万円となりました。これは、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が4億4千2百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、1,007億7千3百万円となりました。

(負 債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.6%減少し、472億5千9百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が19億4千5百万円減少、未払金が16億8千9百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、137億5千3百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が3億6千万円減少したものの、社債が9億9千万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.5%減少し、610億1千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、397億6千万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や配当金の支払などの結果、利益剰余金が9億3千5百万円増加したことや、自己株式の消却により自己株式が10億9千6百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び足元の状況を鑑み、2020年3月期の業績につきましては、現時点で2019年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	23,545	25,548
受取手形・完成工事未収入金等	54,271	52,208
未成工事支出金	1,942	2,269
その他のたな卸資産	49	45
未収入金	4,877	2,897
その他	259	889
貸倒引当金	△21	△19
流動資産合計	84,924	83,840
固定資産		
有形固定資産	5,333	5,092
無形固定資産	886	1,111
投資その他の資産		
投資有価証券	9,442	9,718
その他	2,093	1,688
貸倒引当金	△681	△677
投資その他の資産合計	10,855	10,728
固定資産合計	17,075	16,933
資産合計	102,000	100,773
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	30,125	28,179
短期借入金	2,790	1,805
未払金	2,028	339
未払法人税等	1,790	602
未成工事受入金	6,903	7,662
完成工事補償引当金	501	646
工事損失引当金	4	132
その他	7,002	7,891
流動負債合計	51,147	47,259
固定負債		
社債	650	1,640
長期借入金	8,253	8,000
退職給付に係る負債	4,342	3,982
その他	139	130
固定負債合計	13,386	13,753
負債合計	64,533	61,012

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,614	9,614
資本剰余金	2,166	2,165
利益剰余金	23,616	24,551
自己株式	△1,149	△52
株主資本合計	34,248	36,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,334	3,517
為替換算調整勘定	△7	△26
退職給付に係る調整累計額	△293	△193
その他の包括利益累計額合計	3,032	3,297
非支配株主持分	185	183
純資産合計	37,466	39,760
負債純資産合計	102,000	100,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高		
完成工事高	84,814	103,157
その他の事業売上高	772	844
売上高合計	85,586	104,002
売上原価		
完成工事原価	76,811	92,630
その他の事業売上原価	601	653
売上原価合計	77,413	93,284
売上総利益		
完成工事総利益	8,003	10,527
その他の事業総利益	170	190
売上総利益	8,173	10,718
販売費及び一般管理費	5,595	5,721
営業利益	2,577	4,996
営業外収益		
受取利息	62	34
受取配当金	124	130
為替差益	30	—
持分法による投資利益	11	2
業務受託料	—	42
その他	11	30
営業外収益合計	240	239
営業外費用		
支払利息	146	91
為替差損	—	25
支払手数料	96	144
支払保証料	35	39
その他	2	22
営業外費用合計	280	323
経常利益	2,537	4,912
特別利益		
固定資産売却益	—	8
投資有価証券売却益	138	—
会員権退会益	—	1
その他	0	0
特別利益合計	138	10
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	4
特別損失合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	2,675	4,918
法人税、住民税及び事業税	498	1,319
法人税等調整額	345	314
法人税等合計	844	1,634
四半期純利益	1,831	3,283
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,838	3,275

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,831	3,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	141	183
為替換算調整勘定	△7	△18
退職給付に係る調整額	67	100
その他の包括利益合計	200	264
四半期包括利益	2,032	3,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,039	3,543
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

① 個別受注実績

	受注高	
2020年3月期第3四半期累計期間	104,871百万円	0.6%
2019年3月期第3四半期累計期間	104,219	△1.4

(注) %表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(参考)受注実績内訳

区 分		2019年3月期 第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)		2020年3月期 第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)		比較増減		
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	
建 設 事 業	建 築	官 庁	16,098	15.4	20,212	19.3	4,114	25.6
		民 間	73,121	70.2	67,791	64.6	△5,330	△7.3
		計	89,219	85.6	88,004	83.9	△1,215	△1.4
	土 木	官 庁	7,923	7.6	13,332	12.7	5,408	68.3
		民 間	7,075	6.8	3,534	3.4	△3,541	△50.0
		計	14,999	14.4	16,866	16.1	1,867	12.4
	合 計	官 庁	24,022	23.0	33,544	32.0	9,522	39.6
		民 間	80,197	77.0	71,326	68.0	△8,871	△11.1
		計	104,219	100	104,871	100	651	0.6

② 個別受注予想

	受注高	
2020年3月期予想	133,000百万円	△13.5%
2019年3月期実績	153,717	10.8

(注) %表示は、対前年同期増減率を示す。

[個別受注実績に関する定性的情報]

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比0.6%増の1,048億7千1百万円となりました。部門別では、建築、土木部門ともに官庁受注が増加し、民間受注が減少しております。